

ごのへ 議会 会だより

Gonohé Assembly News

議会広報
令和4年4月
第43号

第22回定例会(令和4年3月定例会)

令和4年度当初予算 …… 2 予算特別委員会 …… 4 第20回臨時会・第21回臨時会 …… 7 第22回定例会 …… 8
一般質問(3人) …… 11 議員インターネット …… 14 各委員会の改選・編集後記 …… 16

ありがとう五戸高校



関連記事 編集後記(16P)
令和4年3月31日の五戸高校閉門式の様子です。
多くの卒業生に見守られ、93年の歴史に幕を閉じました。

令和4年度当初予算を可決

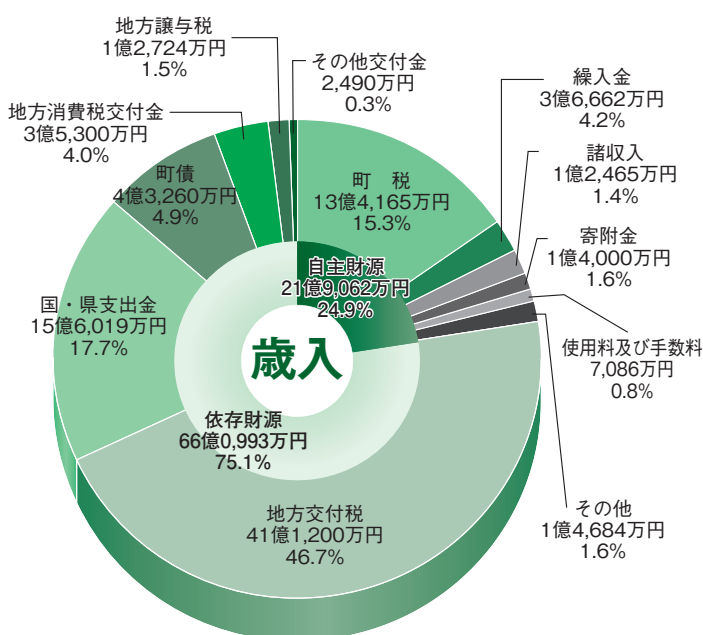
< 財源構成 >

自主財源
24.9%

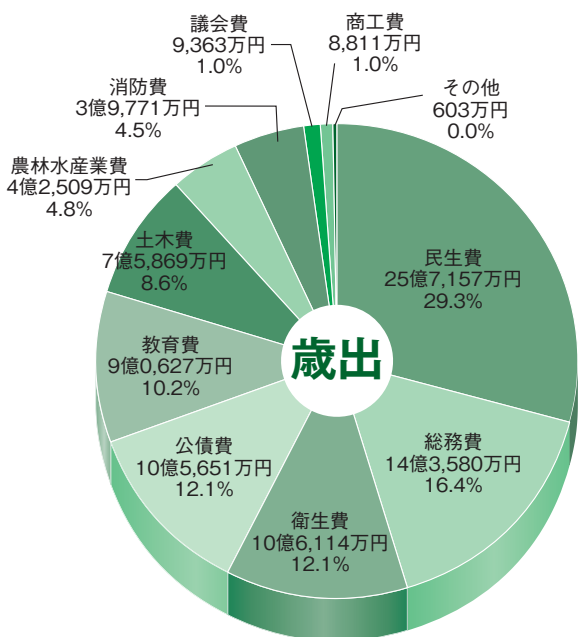
依存財源
75.1%

一般会計 88億0,055万円 前年度比1.8% 1億5,391万円 増額

【一般会計】



前年度比			
歳入 (単位: 万円、%)			
区分	予算額	増減額	増減率
町税	13億4,165	△212	△0.2
繰入金	3億6,662	1億8,271	99.4
諸収入	1億2,465	△1,410	△10.2
寄附金	1億4,000	4,000	40.0
使用料及び手数料	7,086	△156	△2.2
その他	1億4,684	2,070	16.4
小計(自主財源)	21億9,062	2億2,563	11.5
地方交付税	41億1,200	1億8,700	4.8
国・県支出金	15億6,019	△3,253	△2.0
町債	4億3,260	△2億7,390	△38.8
地方消費税交付金	3億5,300	4,700	15.4
地方譲与税	1億2,724	511	4.2
その他交付金	2,490	△440	△15.0
小計(依存財源)	66億0,993	△7,172	△1.1
合計	88億0,055	1億5,391	1.8



歳出 (単位: 万円、%)			
区分	予算額	増減額	増減率
民生費	25億7,157	△395	△0.2
総務費	14億3,580	1億4,620	11.3
衛生費	10億6,114	△1,398	△1.3
公債費	10億5,651	1,910	1.8
教育費	9億0,627	1,458	1.6
土木費	7億5,869	2,758	3.8
農林水産業費	4億2,509	△6,243	△12.8
消防費	3億9,771	2,528	6.8
議会費	9,363	△30	△0.3
商工費	8,811	181	2.1
その他	603	2	0.3
合計	88億0,055	1億5,391	1.8

【特別会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減率
後期高齢者医療特別会計	4億8,480万円	2,896万円	6.4%
国民健康保険特別会計	20億7,765万円	△9,128万円	△4.2%
介護保険特別会計	24億1,800万円	6,859万円	2.9%
下水道事業特別会計	3億4,756万円	△3,634万円	△9.5%
農業集落排水処理施設事業特別会計	1億4,645万円	509万円	3.6%
浄化槽事業特別会計	4,934万円	832万円	20.3%
簡易水道事業特別会計	9,472万円	880万円	10.2%
住宅用地造成事業等特別会計	1,540万円	△1,111万円	△41.9%
ケーブルテレビ事業特別会計	2,845万円	59万円	2.1%

【病院事業会計】

区 分	予 算 額	前 年 度 比	
		増 減 額	増減率
収益的収入	26億0,251万円	6億6,867万円	34.6%
収益的支出	27億8,816万円	5,847万円	2.1%
資本的収入	3億2,874万円	△6,764万円	△17.1%
資本的支出	5億9,410万円	△9,228万円	△13.4%

令和4年度 主な新規事業

総務費

● 木村秀政ホール改修実施設計業務委託料	200万円	● 高校生広域通学定期券購入補助金	1,100万円
● ふるさと納税システム運営管理業務委託料(返礼品費・送料の一本化)	4,857万円	● 収納支援システム改修業務委託料(コンビニ収納対応)	394万円

衛生費

● 公衆浴場運営費補助金	30万円	● ふれあい市ごのへ改修工事費	181万円
--------------	------	-----------------	-------

農林水産業費

商工費

● 五戸まつり山車運行団体参加継続支援補助金	1,215万円	● ひばり野公園長寿命化計画策定業務委託料	1,737万円
------------------------	---------	-----------------------	---------

土木費

消防費

● 防災行政無線同報系更新工事費	1,428万円	● 歴史みらいパーク指定管理料	5,962万円
------------------	---------	-----------------	---------

教育費

下水道事業特別会計

● 汚水処理施設整備構想見直し業務委託料	303万円	● 農業集落排水管路施設清掃調査業務委託料	278万円
----------------------	-------	-----------------------	-------

農業集落排水処理施設事業特別会計

令和4年度当初予算を審議

議員全員で構成する予算特別委員会(委員長:大沢義之議員、副委員長:和田智也議員)を設置し、令和4年度の一般会計予算、各特別会計予算及び病院事業会計予算について審議しました。
※委員会では議員のことを「委員」と呼びます。



大沢 義之 委員長
議事進行する

予算に対する 主な質疑

一般会計歳入

問 鈴木隆也委員

令和4年度は、当初予算の段階から財政調整基金を1億5000万円繰り入れるとのことである。これは、苦しい財政状況下であっても、町民の方々の意見や要望を反映したいという若宮町長の思いの表れであると思う。事業の進め方や効果を確認しながら財政運営していくことが必要だと思うが、町長はどのようにお考えか。

一般会計歳出

【総務費】

ドローン活用推進 業務委託料

問 豊田孝夫委員

先日も、ドローンで役場から切谷内簡易郵便局まで病院の処方薬を搬送する実証実験を行ったという報道がなされていたが、今後どのような活用をしていくのか。

答 若宮町長

事業内容等の精査を進め、住民サービスに直接できるように重々注意しながら、適正な予算の執行に努めていく。

PCB廃棄物処理 業務委託料

問 和田智也委員

PCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物の処分については期限が定められており早期の対応が必要となる。

答 手倉森総合政策課長

防災力の強化等のまちづくりや協議会の設立などの事業推進に活用していく。

問 石田総務課長

電気関係の安定器である。

木村秀政ホール改修 実施設計業務委託料

問 川村浩昭委員

歴史みらいパーク内にある木村秀政ホールに関するこの委託料の内容は。

答 手倉森総合政策課長

人口減少対策として、子育て世帯を支援し、地域住民と交流を促進する空間の創出を図るという目的で、木村秀政ホール



木村秀政ホール

を改修したいと考えており、その設計を業務委託するものである。

問 川村浩昭委員

DC351ディーゼル機関車をこのへ郷土館に移送する計画もあることから、木村秀政ホールもこのへ郷土館に移すことはできないのか。

答 大久保副町長

木村秀政ホールにある膨大な資料を、このへ郷土館に移すことが可能かどうかも含めて検討を進めている。

答 手倉森総合政策課長

生活路線バス運行維持費補助金は、赤字路線の運行維持を図るために補助するものである。

高校生広域通学定期券購入補助金は、五戸高校が令和4年3月末で閉校することに伴い、安心して町外の高校に通学できる環境を確保するために定期券を購入する方へ補助するものである。

問 川崎七洋委員

高校生広域通学定期券購入補助金は町の財源による補助のようだが、県立高校閉校の影響への支援なので、県からの補助も促すべきではないか。

答 石田総務課長

補助については町村会を通じて県知事に要望書を提出している。

生活路線バス運行維持費 補助金・高校生広域通学 定期券購入補助金

問 川崎七洋委員

この2つの補助金の内容は。



©東京ハイジ/五戸町

移住・交流推進業務委託料

問 川崎七洋委員

この委託料の内容は。

答 手倉森総合政策課長

人と人、人と情報が緩くつながることができ、場として開催している、「五戸みらいカフェ」と、地域の高校生と、まちづくりに関心のある地域の大人たちが対話する場として開催している、「ごのへまちづくりワールドカフェ」という2つの事業を開催するための業務を委託するものである。

新社会人ふるさと定住奨励金

問 鈴木隆也委員

昨年度に引き続き、令和4年度も実施するということであるが、この奨励金の内容は。

答 手倉森総合政策課長

大学等在籍中に県内企業等から正社員として内定を受け、卒業年度末日に、五戸町に定住した方

に支給するものである。さらに、交付確定日から起算して3年間に渡って定住した方には、10万円ずつ加算され、トータルで1人につき最高55万円を受給することができ、奨励金である。

問 鈴木隆也委員

対象者を「高校卒業して就職する方」まで拡大してはどうか。

答 小村政策調整室長

若い世代とともに、持続可能な地域づくりを進めるために、大学等で得た知識や成果を五戸町で生かしてほしいという目的からそのような要件にしている。限られた財源の中で、支援範囲の拡大を含め、より有効な仕組みを検討している。

五戸町若者定住支援事業補助金

問 川村浩昭委員

この補助金の内容は。

答 手倉森総合政策課長

若者の移住定住促進及び子育て支援を図るため、五戸町内の民間賃貸住宅に入居する若者夫婦世帯に対し、家賃の一部を補助するものである。

五戸町内の民間賃貸住宅に入居する若者夫婦世帯に対し、家賃の一部を補助するものである。

問 川村浩昭委員

町営住宅に入居する場合は対象になるのか。

答 手倉森総合政策課長

町営住宅は町で管理しているものなので、補助の対象にはならない。

【民生費】

老人クラブ活動等補助金

問 三浦俊哉委員

令和3年度の当初予算では68万9千円が計上されていたが、令和4年度の当初予算は50万1千円に減額されている。これは老人クラブが減ったことによるものか。

答 志村福祉課長

令和3年度の当初予算は10団体分で計上していたが、令和3年度中に2団体減少したことにより、令和4年度の当初予算では8団体分で計上し

ている。

【衛生費】

乳幼児医療費給付費

問 鈴木隆也委員

令和3年度は、国からの交付金を充てることにより、所得制限を撤廃したり、高校生までの入院費助成を行ったりしていたが、この事業を継続するに当たっての令和4年度における財源は。

答 川村財政課長

令和4年度は、ふるさと納税寄附金基金から一部繰り入れして、残りは一般財源を充てることを予定している。

【農林水産業費】

五戸町活性化計画策定業務委託料

問 川崎七洋委員

この委託料に995万5千円が計上されているが詳細と委託先は。

答 中村農林課長

現在、町で実行委員会を立ち上げて進めている

産直施設整備のため、国の農山漁村振興交付金事業を活用して行うこととしており、そのためには計画が必要になるため、計画書の策定業務を委託するものである。

問 鈴木隆也委員

委託先については、これから入札等を行って決めていく。

答 中村農林課長

野菜等産地の所得向上と産地力の強化を図るため、労働時間削減等の省力化に向けた機械の導入などに対して、県が補助するもので、補助率は4分の1以内となっている。

【商工費】

野菜等産地生産・販売力強化事業費補助金

問 豊田孝夫妻員

この補助金の内容は。

答 中村農林課長

五戸まつりが2年連続で中止せざるを得なくなり、伝統の継承が危ぶまれている中、山車組に対して山車を製作する経費を補助することによって、

て、緑肥や堆肥施用など地球温暖化防止や有機農業など生物多様性保全に効果の高い営農活動を行う場合に受けられる補助となっている。

問 川崎七洋委員

この補助金の内容は。

答 手倉森総合政策課長

五戸まつりが2年連続で中止せざるを得なくなり、伝統の継承が危ぶまれている中、山車組に対して山車を製作する経費を補助することによって、

【商工費】

五戸まつり山車運行団体参加継続支援補助金

問 川崎七洋委員

この補助金の内容は。

答 手倉森総合政策課長

五戸まつりが2年連続で中止せざるを得なくなり、伝統の継承が危ぶまれている中、山車組に対して山車を製作する経費を補助することによって、



今年こそはと開催が望まれている五戸まつり

令和4年度こそは五戸まつりを開催できるように、盛り上げてもらえるよう町としても応援したいということで設定した。

補助の内容としては、山車の製作費、点検修繕費及び参加する方々が使用する物品の購入費に充ててもらふことを予定している。

問川崎七洋委員

この補助金については当初予算額を上限とせず、山車組の皆様と協議を重ねていきながら、足りない部分があれば増額補正して対応するべきでは。

答若宮町長

今年度は、コロナ禍の中においても、少しずつにぎわいを取り戻す年度にしていきたいという思いがあるため、積極的に支援していきたい。

【消防費】

消防団員報酬・出勤報酬

問柏田匡智委員

消防団員の待遇改善の

ため、報酬を増額しているとのことだが、具体的な金額は。

答石田総務課長

消防団員報酬については、現行の年額報酬額を改定している。（詳細は左表のとおり）

消防団員年額報酬の改定内容

階級	現行	改定後
団 長	52,600円	82,500円
副 団 長	39,500円	69,000円
本部付分団長	25,900円	50,500円
分 団 長	25,900円	50,500円
副分団長	20,700円	45,500円
班 長	15,100円	37,000円
団 員	13,700円	36,500円 (機能別団員にあっては26,600円)

以前は出勤手当と言われていたものであり、災害に1日4時間以上出勤した場合は8000円、

4時間未満出勤した場合3500円で、その他の警戒、訓練等に出動した場合は15000円を支給するものである。

避難所標識・誘導標識等設置業務委託料

問豊田孝夫委員

この委託料の内容は。

答石田総務課長

これは、令和3年度から令和5年度までの3か年計画の事業で、避難所までの経路の電柱や壁などに近くの避難所に誘導するようなプレートみたいなものを設置するものである。

【教育費】

LED照明器具借上料

問豊田孝夫委員

この借上料が公民館費と歴史みらいパーク費に計上されている。

通常、照明器具は購入してそのまま使用するものだと思うが、なぜ借上になっているのか。

答川村財政課長

民間からLED照明器具を借りて設置することにより、コスト削減が期待できる。借上期間は約10年を考慮しており、借上期間終了後は町に無償譲渡される予定である。



【避難場所】

災害発生時に、火災などから身を守るため、一時的に逃げ込む場所



【避難所】

災害のため自宅を過ごすことが困難になった場合、一定の期間、避難生活をする場所

下水道事業特別会計歳出

公営企業会計システム導入業務委託料

問和田智也委員

総務省より、令和5年度までに公営企業会計へ移行するよう要請が出されていたが、そのためのシステム導入なのか。

答高谷都市計画課長

和田委員のおっしゃるとおり、令和6年度から公営企業法の適用を受けるためのシステム導入にかかる経費を計上している。

下水道だけでなく、農業集落排水、浄化槽及び簡易水道事業特別会計の当初予算にも同様の委託料を計上している。

システムについては、今現在五戸総合病院で運用している「AMAS」という公営企業会計システムを導入したいと考えている。

病院事業会計

問鈴木隆也委員

新型コロナウイルス感染症拡大による診療控えや、医師及びその他医療従事者不足によって、令和2年度と令和3年度の財政状況は、大変厳しいものであったと思う。

令和4年度に病院の経営改善のため、第三者を入れて「五戸総合病院経営改革検討委員会」を設置する意義と、医療チームのトップとして果たす役割について、院長はどのようにお考えか。

答安藤総合病院長

私自身としても、これまで改革に取り組んできたが、個人の視点だけでなく、外部有識者のご意見を頂戴しながら改革していける環境にすることは非常に助かる。

鈴木委員がおっしゃるとおり、厳しい状況ではあるが、検討委員会の中で経営改革を前進させて五戸町の医療提供体制を守っていきたい。

第20回 令和4年1月 臨時会

1月27日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 2件			
原案可決	同意	承認	認定
2件	0件	0件	0件

町長提出案件

条例の全部改正 1件

①五戸町企業立地推進条例の全部改正

【内容】

・本町の企業立地推進のための奨励措置の拡充及びその他所要の改正を行うもの

審議の結果

全員賛成で可決

令和3年度補正予算 1件

①一般会計補正予算(第7号)

補正額(増額)

4億107万3千円

・予算総額(補正後)

100億2018万円

【主な内容】

・行政手続オンライン化
対応業務委託料

271万9千円



・非課税世帯等給付金システム導入業務委託料

98万5千円

・非課税世帯等臨時特別給付金

2億4270万円

・臨時特別給付金システム導入委託料

△117万6千円

・子育て世帯臨時特別給付金

8900万円

・青森県水田農業基盤強化事業費補助金

57万5千円

・除雪作業業務委託料

6000万円

・体育センター落下物防止ネット設置工事費

191万4千円

審議の結果

全員賛成で可決

第21回 令和4年2月 臨時会

2月18日に1日間の会期で臨時会が開催されました。

議決件数 3件			
原案可決	同意	承認	認定
3件	0件	0件	0件

町長提出案件

指定管理者の指定 2件

【内容】

指定管理者となる団体の名称

公益財団法人五戸町スポーツ振興公社

管理を行わせる施設の名称

①小渡平公園

②歴史みらいパーク

・管理を行わせる①及び②の各施設の指定期間は、いずれも令和4年

4月1日から令和7年

3月31日までの3年間

審議の結果

全員賛成で可決



歴史みらいパーク



小渡平公園

令和3年度補正予算 1件

①一般会計補正予算(第8号)

補正額(増額)

89万9千円

・予算総額(補正後)

100億2107万9千円

【主な内容】

・複式学級新設用備品

44万8千円

審議の結果

全員賛成で可決

第22回 令和4年3月 定例会

3月8日から16日までの9日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 36件			
原案可決	同意	承認	認定
31 件	4 件	1 件	0 件

議長の辞職許可を否決

令和4年3月1日付けで、三浦專治郎議長から「一身上の都合」を理由に議長の辞職願が提出されました。

第22回定例会初日の本会議での採決の結果、議長の辞職許可について賛成少数のため否決されました。

これに伴い、三浦專治郎議長は留任となりました。

●議長の辞職の件について

◎三浦專治郎氏(75歳)

審議の結果

賛成5人

- 和田 智也 議員
- 鈴木 隆也 議員
- 尾形 裕之 議員
- 松山 泰治 議員
- 古田 陸夫 議員

反対8人

- 柏田 匡智 議員
- 川崎 七洋 議員
- 大久保 和夫 議員
- 豊田 孝夫 議員
- 大沢 義之 議員
- 川村 浩昭 議員
- 中川原 賢治 議員
- 三浦 俊哉 議員

起立採決の結果、賛成議員の起立少数のため否決

町長提出案件

専決処分の承認 1件

①令和3年度一般会計補正予算(第9号)

- ・補正額(増額) 4614万9千円
- ・予算総額(補正後) 100億6722万8千円

【主な内容】

- ・事業継続支援補助金 3365万円
- ・農家燃料費支援事業補助金 1200万円

審議の結果

全員賛成で承認

条例の制定 1件

①五戸町手話言語条例

【内容】
・手話に対する理解及び普及促進に関する基本的事項を定め、手話による意思疎通の支援を総合的に推進するもの

審議の結果

全員賛成で可決

条例の一部改正 9件

①五戸町個人情報保護条例の一部改正

【内容】
・独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律が廃止され、個人情報保護に関する法律に統合されることに伴い、所要の改正をするもの

②五戸町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

【内容】
・非常勤職員に係る育児休業等の取得要件について、所要の改正をするもの

③五戸町固定資産評価審査委員会条例の一部改正

【内容】
・押印手続の見直しに伴い、所要の改正をするもの

④五戸町ひとり親家庭等医療費給付条例の一部改正

【内容】
・青森県ひとり親家庭等医療費助成事業実施要領の一部改正に伴い、所要の改正をするもの

⑤五戸町都市計画審議会条例の一部改正

【内容】
・都市計画審議会委員の定数の見直しに伴い、所要の改正をするもの

⑥五戸町下水道条例の一部改正

【内容】
・排水設備指定工事店に関する事項について、所要の改正をするもの

⑦五戸町公共浄化槽の設置及び管理に関する条例の一部改正

【内容】
・公共浄化槽設置申請に関する事項について、所要の改正をするもの

⑧五戸町消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部改正

【内容】
・消防団員の報酬額に関する事項について、所要の改正をするもの

⑨五戸町屋内トレーニングセンター条例の一部改正

【内容】
・五戸町屋内トレーニングセンター練習場の使用料について、所要の改正をするもの

審議の結果

全員賛成で可決

令和3年度補正予算 10件

① 一般会計補正予算 (第10号)

・補正額(増額)

3393万6千円

・予算総額(補正後)

101億116万4千円

【主な内容】

・町バス運行業務委託料

△1200万円

・五戸町自治会施設整備

費補助金

△370万円

・DC351運搬業務委

託料

△765万円

・DC351搬入記録映

像作成業務委託料

△289万3千円

・敬老会事業業務委託料

△385万1千円

・介護保険特別会計操出

金

△1402万2千円

・新型コロナウイルス予

防接種事務手数料

△896万4千円

・新型コロナウイルス予

防接種業務委託料

1347万8千円

・農業委員会委員報酬

324万7千円

・中山間地域総合整備事

業用地費

△636万9千円

・立竹木等移転補償費

△427万7千円

・五戸まつり事業費補助

金

△380万円

・橋梁補修工事費

527万円

・ひばり野公園施設整備

工事費

8400万円

・八戸地域広域市町村圏

事務組合負担金

△1299万4千円

・学生支援緊急給付金

△440万円

・奨学資金貸付金

△480万円

など、おおむね国・県の補助金等の確定及び年度末の調整によるもの

② 国民健康保険特別会計

補正予算(第3号)

・補正額(減額)

△530万2千円

・予算総額(補正後)

21億6301万2千円

【主な内容】

・直営診療施設勘定操出

金

△530万2千円

③ 介護保険特別会計補正

予算(第3号)

・補正額(減額)

△2375万円

・予算総額(補正後)

24億1118万4千円

【主な内容】

・地域密着型介護サービ

ス給付費

△1000万円

・施設介護サービス給付

費

△400万円

④ 下水道事業特別会計補

正予算(第3号)

・補正額(減額)

△2025万1千円

・予算総額(補正後)

3億7683万円

【主な内容】

・管路施設工事費

⑤ 農業集落排水処理施設

事業特別会計補正予算

(第2号)

・補正額(減額)

△66万5千円

・予算総額(補正後)

1億4602万2千円

【主な内容】

・処理施設維持管理業務

委託料

△67万4千円

⑥ 浄化槽事業特別会計補

正予算(第3号)

・補正額(減額)

△1723万6千円

・予算総額(補正後)

2746万1千円

【主な内容】

・PFI事業導入アドバ

イザリー業務委託料

△600万円

・浄化槽整備工事費

△1123万6千円

⑦ 簡易水道事業特別会計

補正予算(第3号)

・補正額(減額)

△2万6千円

・予算総額(補正後)

8911万2千円

○収益的収入

1億4930万5千円

増の23億7229万6千円

【主な内容】

・水道施設等管理業務委

託料

△52万8千円

○収益的支出

134万9千円減の26億8833万9千円

【主な内容】

・給与費の減額、薬品や

診療材料費の追加など

によるもの

○資本的収入

4622万4千円減の4億1375万7千円

【主な内容】

・企業債及び補助金の減

額によるもの

○資本的支出

5524万4千円減の6億5098万6千円

【主な内容】

・建設改良費及び投資の

減額によるもの

【審議の結果】

全員賛成で可決

⑨ このへ議会だより 第43号



令和4年度当初予算 11件

- ① 一般会計予算
- ② 後期高齢者医療特別会計予算
- ③ 国民健康保険特別会計予算
- ④ 介護保険特別会計予算
- ⑤ 下水道事業特別会計予算
- ⑥ 農業集落排水処理施設事業特別会計予算
- ⑦ 浄化槽事業特別会計予算
- ⑧ 簡易水道事業特別会計予算
- ⑨ 住宅用地造成事業等特別会計予算
- ⑩ ケーブルテレビ事業特別会計予算
- ⑪ 病院事業会計予算

(詳細は2〜3ページ、審議内容は4〜6ページ)

審議の結果

全員賛成で可決

町長追加提出案件

人事 4件

① 固定資産評価審査委員会委員の選任

◎倉橋 隆穂氏(67歳)

字中道
【再任】



任期

令和4年3月22日〜
令和7年3月21日

② 人権擁護委員の候補者の推薦

◎中川原 經氏(74歳)

大字扇田字寺沢
【再任】



③ 人権擁護委員の候補者の推薦

◎柳沢 一範氏(63歳)

大字倉石又重字中久木
【再任】



④ 人権擁護委員の候補者の推薦

◎中川原光亮氏(64歳)

字正場沢
【新任】



②から④の任期はいずれも

令和4年7月1日〜
令和7年6月30日

審議の結果

全員賛成で同意

陳情 2件

①「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を

求める陳情書
・総務常任委員会へ付託
・常任委員会の審査結果
不採択

本会議での陳情①に対する討論

【賛成討論】



尾形 裕之議員

政策的に賃金を上げていくべきだと考えるため、この陳情を採択したい。

本会議での審議結果

賛成1人

尾形 裕之 議員

反対13人

- 沢田 良一 議員
- 和田 智也 議員
- 柏田 匡智 議員
- 川崎 七洋 議員
- 鈴木 隆也 議員
- 大久保 和夫 議員
- 豊田 孝夫 議員
- 大沢 義之 議員
- 松山 泰治 議員
- 川村 浩昭 議員
- 古田 陸夫 議員
- 中川原 賢治 議員
- 三浦 俊哉 議員

常任委員会の審査結果
採択(願意妥当・意見書の伴う議案提出案件)

本会議での審議結果

全員賛成で採択

議会提出案件 1件

意見書 1件

① 水田活用の直接支払交付金見直しについて慎重な対応を求める意見書について

【内容】

・水田活用の直接支払交付金の見直しに懸念を持つ生産現場への大きな混乱や営農断念が生じないよう、国に対し適切かつ慎重な対応を求めるもの

審議の結果

全員賛成で可決

皆様もご存じのとおり、最近物価が高騰している。この際、賃金を上げない限りこの日本の経済は成り立たない。日本は失われた20年間によって、デフレ化した。私は

② 水田活用の直接支払交付金見直しについて慎重な対応を求める意見書の採択を求める陳情書
・経済常任委員会へ付託

一般質問

◆倉石温泉営業再開のために町の負担で改修するのであれば、民間浴場経営者と再度協議が必要なのでは

町長 民間浴場経営者間で協議されていくものと考えている



おがた ひろゆき
尾形 裕之 議員

質問①
倉石温泉利活用事業者を公募することに至るまでの経緯と選定方法は。

答 若宮町長

町では、倉石温泉運営事業検討委員会の運営事業廃止もやむを得ないと報告を尊重し、町が運営主体となつて温泉事業に取り組むことは、令和2年度末をもって終わりにすることとしたが、倉石地区連合自治会からの請願書に付された600世帯余りの署名数の重さを考慮し、地域住民による任意団体や民間事業者等からの新たな提案により、自らの力で温泉事業を運営してみたいという熱意とその計画が認められた場合には、一度に限り、今回故障したボイラー並びにボイラーまわりの配管工事などの営業に必要最低限の施設設備の改修を行えるように町議会に諮ると回答している。

以上のような経緯か

ら、事業者を公募したところ、複数の事業者から応募があり、企画内容の重要事項である、温泉の経営に係る入浴料、営業日等の収支計画及び施設の利活用計画については、町から条件を付することなく、あくまでも事業者が企画した提案を説明していただき、その内容を審査して契約締結交渉事業者を選定した。

質問②

町が五戸町社会福祉センターに浴場を設置する際に、入浴料等について、民間浴場経営者と協議し、合意に至っている。今回、倉石温泉利活用事業者と契約を締結するに当たり、一度に限り改

修するというのであれば、再度条件を提示して協議し、合意に至らなければならぬのではないか。

答 若宮町長

平成2年11月に開催した五戸町公衆浴場組合との協議については、町が営業主体となつて、社会福祉センターを設置することに伴い、公衆浴場法に規定する浴場営業許可を申請し、平成2年8月に県知事から許可されたことにより、協議が実施されたものと推測される。今回の倉石温泉に係る公衆浴場法に規定する営業許可については、温泉運営事業者が自ら許可申請するものであり、今後、町が運営等に関わることはないものであるが、必要であれば既存民間浴場経営者と協議されていくものと考えている。

今後の町内の公衆浴場

の在り方についての考えは。

答 若宮町長

町内の民間浴場衰退を防ぎ、町民の憩いの場、交流の場を提供していただくために重要なものと認識していることから、令和4年度の当初予算に、公衆浴場運営費補助金及び公衆浴場施設整備事業費補助金を計上しており、状況に応じて活用していただき、継続して公衆浴場運営を進めていただきたいと考えている。今後とも、地域住民に温泉施設を利用していただき、地域の施設の核となることを期待する。

町でやっていただけないものか。

答 大久保副町長

そのようなことは今のところ考えていない。ただ、前述で町長が答弁しているとおり、令和4年度の当初予算に公衆浴場施設整備事業費補助金として100万円計上しているもので、そちらを利用していただきたいと考えている。

意見

民間浴場経営者への補助について再度協議し、どちらも「win-win」になるような合意をしていただきたい。



早期の営業再開が望まれる倉石温泉



五戸町社会福祉センター

3月定例会では3人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。



鈴木 隆也 議員

◆五戸総合病院の経営改善の取組は

町長 経営改革検討委員会を設置し、外部有識者の提言を取り入れる

編や統合などの結論には至っていない。

コロナ禍によって地域の医療提供体制の在り方が見直される中、五戸地域における基幹的医療機関である五戸総合病院の存在意義を国や県に丁寧に説明していく。

質問①

令和元年9月、厚生労働省が五戸総合病院を含めた県内10の公立病院について、診療実績が少ないなどを理由に、再編や統合などの議論が必要だとして病院名を公表した。

答若宮町長

国からはその後、必ずしも統合や廃止の判断を求めたものではなく、地域の実情に関する知見等も補いながら、議論が活性化することが狙いであると改めて説明があった。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、再



五戸総合病院

質問②

五戸総合病院に対する一般会計からの基準内繰入金及び基準外繰入金は当町の財政を圧迫している。経営改善の取組は。

答若宮町長

これまでも様々な改革に取り組んできたが、理想とするところまでに至っていない。昨年度は、医師やその他の医療従事者の不足、コロナ禍における診療控えの影響で厳しい経営であった。令和4年度は、外部有識者の提言を取り入れるため、「五戸総合病院経営改革検討委員会」を設置し、経営改革を図っていく予定である。

五戸総合病院に対する一般会計からの繰入金の状況

(単位:千円)

区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
基準内繰入金	714,213	715,123	688,542	690,685	712,263
基準外繰入金	143,000	115,000	0	223,000	375,000
繰入金計	857,213	830,123	688,542	913,685	1,087,263

*基準内繰入金及び基準外繰入金とは経費の負担区分に基づき、一般会計が病院事業会計に対して行う繰入金の基本的な考え方を操出基準という。具体的な基準は総務省から毎年度示される。この操出基準に沿って病院事業会計に繰り入れられる繰入金を「基準内繰入金」、それ以外の繰入金を「基準外繰入金」と呼ぶ。

◆森林環境譲与税の使いみちは

町長 森林経営の意向調査を基に森林の公益的な機能を維持増進する

質問①

森林環境譲与税の使いみちをどのように計画しているか。

*森林環境譲与税とは市区町村や道府県が、それぞれの地域の実情に応じて森林整備及びその促進に関する事業を幅広く弾力的に実施するための財源として活用される。私有林人工林面積、林業就業者及び人口による客観的な基準で按(あん)分し譲与されている。

答若宮町長

町内の経営管理が行われていない森林について、所有者に対し森林経営に関する意向調査を行い、森林経営管理制度を進め、森林整備を推進

質問②

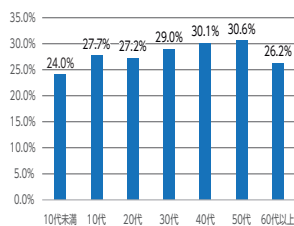
五戸町は、「五戸大工」と古くから言われるように優秀な大工がいるとともに、優良な木材(建築材)の産地であると聞く。本税を活用し、資源管理や販路拡大に取り組み考えは。

答若宮町長

民間の知識も取り入れながら、森林を中心とした産業を醸成するとともに、地球環境の保全がなされるよう、未来に向けた取組を行いたい。

一般質問

五戸町のマイナンバーカード普及率を年齢別に比較すると？



現在の普及率は全国で42%、五戸町では28%となっている。(五戸町における年齢別の普及率は左のグラフのとおり)

答 若宮町長

窓口行政の簡素化、効率化には、マイナンバーカードの普及が必要と考えるが、当町における普及率は。また、年齢別の普及率はいかがか。



とよ たか お 豊田 孝夫 議員

答 若宮町長

確かに、高齢者に限ら

高齢者に優しい窓口として、口頭で手続内容を確認して窓口担当者が申請書類を作成できる方式を取り入れてはいかがか。

質問 ③

国の自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進計画に基づき、マイナンバーカード所持者が、転出・転入手続のワンストップ化や子育てや介護関係の行政手続などをオンラインで行えるように準備を進めている。

答 若宮町長

窓口のデジタル化についてはどのように考えているか。

質問 ②

◆高齢者に優しい環境整備のために「書かない窓口」化を進めては町長 「書かない窓口」を実施している自治体を参考にしたい

関係課で検討する際、実施済み自治体を参考に、当町の窓口業務体制に合わせ検討していきたい。

答 若宮町長

口頭による窓口申請手続を取り入れるために、実施済みの自治体を参考にしている考えはあるか。

質問 ④

各種申請書様式についても、今後、関係課と協議を進めて統一化を図っていききたい。

答 赤坂住民課長

まず、各種申請書類の記入に手間取り時間を要する場面がある。全国の動向をみると、「書かない窓口」を推進している自治体が増加しているため、当町においても導入を検討したいと考えている。

答 若宮町長

令和2年度は約640ヘクタール、令和3年度は

作付けされない水田は荒廃化が進むと考えられるが、その面積の増減は。

質問 ②

令和4年度の生産数量目標は、3607トンとなっている。令和2年度より781トン、令和3年度より502トン減少している。

答 若宮町長

◆昨年の米価下落の影響で今後予測されることは町長 高齢化や稲作経営への不安から離農する農家が 増えるのではと危惧している

質問 ①

昨年(令和3年度)の米価下落に伴い、生産者の意欲が減退し、作付けの減少が懸念されるが、令和4年度の当町における生産数量目標は。また、令和2年度と令和3年度と比較して数量の変化はいかがであったか。

答 若宮町長

令和4年度から水田活用の直接支払交付金が見

間の稲作農家の増減は右のグラフのとおり)

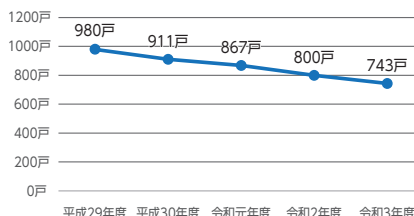
質問 ④

大きな変更点としては、令和4年度から令和8年度までの5年間に水稲の作付けを行わなかった水田は、令和9年度以降交付金の対象とならない水田とすることが挙げられる。そのことによって、収益が米の販売代金のみとなるため、収入の減少が懸念される。

答 若宮町長

稲作農家の動向について、直近5年間で比較してはいかがか。

五戸町における直近5年間の稲作農家戸数の推移は？



川村 浩 昭 議員

生年月日:昭和22年3月29日(75歳)

担当委員会:総務常任委員会

当選回数:6回



Q 本日はよろしくお願
いします。いきなり
ですが、先日お孫さん
がお生まれになった
そうで、おめでとう
ございます。

A 川村浩昭 議員

ありがとうございます。
おかげ様で元気な女の子
が生まれてくれました。

Q 川村議員の長男さん
のお子さんというこ
とですが、初孫とい
うことになりますか？

A 川村浩昭 議員

内孫としては一人目
ですね。この間慌てて倉庫
の中をひっくり返して、
赤ちゃんの上でくるくる
回ってあやしてくれる
おもちゃ(※ヘッドメー
)を引っ張り出してきて、
家に来た時に寝られるよ
うにしましたよ。

Q 長男と夫婦さん方と
は同居されていない
のですか。

A 川村浩昭 議員

五戸町の中で別々に
住んでいます。息子は
勤めに出ています。息子
の妻は私の稼業である煎
餅屋の手伝いをしてくれ
ていて、もうこの人なし
では仕事ができないとい
うくらい頑張ってくれて
います。頭が上がりま
せんよ、本当に。

Q 議員活動というのは
家の仕事に穴をあけ
がちなものなので、
家族の助けがあると
いうのは本当に支え
になりますか。

●議員インタビュー

町民の皆様には議会議員を身近
に感じてもらうことを目的に、
毎号1人ずつ議会議員のインタ
ビューを掲載しております。

今回は五戸町議会議員のほか、
八戸地域広域市町村圏事務組合
議会議員も務められている「川村
浩昭」議員へのインタビューです。

(インタビューアー…
広報常任委員長 川崎七洋)

議員インタビュー

A 川村浩昭 議員

本当にそう思います。私も家族がとても大事なのですが、議員というのは町民の皆様を守らなければなりませんので、家族には迷惑をかけていますが、そのことを理解してくれていることに對して何よりも感謝しています。

A 川村浩昭 議員

平成21年に起こった夢の森ハイランドの現金の盗難事件や、最近では町内にある温泉の料金についての話でしょうか。

基本的な考え方としてあるのは、事故や失敗は必ずと言っていいほど起こりうるということです。問題はそれにどのような対処をするかであって、その時の対処の方法が間違っている、その後もずっと間違ったことをしてしまいます。それだけは避けなければなりませんので、対処の方法もいろいろあるのでしょうか。

Q 川村議員は町で発生したいろいろなトラブルに對して、行政がどんな対応をするのか大変厳しくチェックしているのでしょうか。

その反面、町の中には年越しの時に花火を揚げたり、南京玉すだれという演芸を披露されたりと、いろいろな一面をお持ちだなと思っています。拝見しております。



五戸町をはじめ青森県南地域に古くから根付いている「南部煎餅」の製造・販売に携わっています。

ある決断をしてほしいと思っております。町の施設というのは町民の皆様から集めた税金で建設して運営するものなのに、住んでいる地域によって利用料金が違うということがあるとなかなか納得できないですね。ですから、私は町民の皆様が気持ちよく毎日を過ごせるようになってほしいと思っています。

Q 花火を揚げるお話に 関連しそうですね。

A 川村浩昭 議員
そうですね。花火や演芸の披露も、何かの

イベントを企画することでも、町民の皆様の日々の生活の中に潤いを感じてもらって、毎日楽しく過ごしてほしいという思いからですし、そういう環境で過ごした子どもたちは、きっと五戸町のことがどんどん好きになって、10年後、20年後に五戸町を背負ってくれるんじゃないか、そう思いながら今いろいろな人を巻き込んで頑張っています。

Q 年末年始にやっている年越しカウントダウン花火というのは、現在川村議員の長男さんが主催されているのですよね。

A 川村浩昭 議員
そうですね。近頃の若い人は熱意のある人が多くて、幸いなことにその中で良い仲間を見つけてくれたようです。私の意思を継いで、と言う



第3回年越しカウントダウン花火の様子
新年が良い年であることを願って75発の花火が打ち揚げられました。

A 川村浩昭 議員

つもりはないのですが、彼らの進む道を示すことぐらいはできていたのかなと思うと報われたような気持ちになります。

何にしても、今はもう若い人の時代ですから、これからは彼らのサポートをして、やりたいことをどんどん実現させてあげたいなど、そう思っています。

Q 若者の一人として嬉しく思います。こちらこそありがとうございます。

ありがとうございます。最後の今後の町政への取り組み方についてお聞かせください。

今は国政でもSDGsという「持続可能な社会を作る」という目標を立てており、どの自治体もそれを意識して政策を立案しています。将来的に青森県のほとんどの市町村が消滅する可能性があるといわれていますから、五戸町においてもきちんと将来を見据えて、何とか消滅させないように、持続できる五戸町を残していけるように頑張っていきたいと思います。

ありがとうございます。今後のご活躍を期待しています。

(了)



©東京ハイジ/五戸

委員の任期満了により

各委員会の改選が行われました



第22回定例会初日に、各委員会の任期満了により、委員の改選が行われ、委員の所属が変更となりました。

本町議会では、議会運営委員会と4つの常任委員会が設置されています。

各委員会の任期は2年ですが、今回の委員の任期は、議員の任期満了日である令和6年2月28日までとなります。

総務常任委員会(6人)	
総務、税務、教育及び選挙に関する事務並びに他の常任委員会の所管に属しない事務を所管します。	
役職名	議員氏名
委員長	中川原 賢治
副委員長	柏田 匡智
委員	和田 智也
委員	鈴木 隆也
委員	川村 浩昭
委員	欠 員

民生常任委員会(5人)	
社会福祉、消防、上下水道、総合病院、国民健康保険、高齢者医療及び介護保険に関する事務を所管します。	
役職名	議員氏名
委員長	大沢 義之
副委員長	三浦 俊哉
委員	川崎 七洋
委員	尾形 裕之
委員	松山 泰治

議会運営委員会(6人)	
議会の会期や議会運営、議長の諮問事項などについて協議します。	
役職名	議員氏名
委員長	三浦 俊哉
副委員長	大沢 義之
委員	和田 智也
委員	豊田 孝夫
委員	古田 陸夫
委員	中川原 賢治

経済常任委員会(5人)	
産業経済、土木建設に関する事務を所管します。	
役職名	議員氏名
委員長	古田 陸夫
副委員長	大久保 和夫
委員	豊田 孝夫
委員	沢田 良一
委員	三浦 專治郎

広報常任委員会(6人)	
議会の広報を所管します。	
役職名	議員氏名
委員長	川崎 七洋
副委員長	豊田 孝夫
委員	和田 智也
委員	柏田 匡智
委員	鈴木 隆也
委員	大久保 和夫

編集後記

2年間の委員会任期を終え、3月から新たな広報常任委員会が発足いたしました。今期もどうぞよろしくお願いいたします。

世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るい、対策に四苦八苦ししている中、ロシアによるウクライナ侵攻が勃発したことで世界的なエネルギー・資源価格の高騰が巻き起こり、私たちの生活にも大きな影響が表れつつあります。

世の中の情勢がまったく落ち着きを見せない中ですが、五戸町では令和4年3月31日に五戸高校がその役目を終え、閉門式が行われました。世界も日本も五戸町も、本当に大変な状況にあり、今が一番苦しい時だと思えます。それでも明けぬ夜はありません。明るい未来を子どもたちに残せるように、全員で団結して頑張ってください。

委員長 川崎 七洋

議会を傍聴してみませんか

6月定例会は6月中旬開会予定です。

詳しくは議会事務局まで

TEL 62-2111(代表)

日程が決まり次第「五戸ちゃんねる」五戸町ホームページでもお知らせします。

次回の議会だよりは、令和4年7月発行予定です。

発行責任者	
議長	三浦 專治郎
委員	大久保 和夫
委員	鈴木 隆也
委員	柏田 匡智
委員	和田 智也
副委員長	豊田 孝夫
委員長	川崎 七洋

広報常任委員会